

### 第1回女子硬式野球交流大会について

大内 卓也



**〔質問〕**当大会に本市が共催となった経緯について伺う。

**〔答弁〕**〔市長〕当大会を実質的に主催する仙台大学と本市は、令和2年に包括連携協定を締結しており、当該大会はスポーツの振興や地域の活性化などの包括連携協定に掲げる内容に合致するものであった。また主催者のご厚意により、白石市市制施行70周年記念事業として開催していただいた。  
**〔質問〕**大会共催として、本市が経費等を負担した面はあるか伺う。

**〔答弁〕**〔市長〕経費の負担ということではなく、大会の共催、市制施行70周年の記念事業であること、女子スポーツの普及を鑑みて、球場および公民館の施設使用料の減免という形で共催者として支援をさせていただいた。

**〔質問〕**選手の宿泊地に本市の宿泊施設が選ばれた経緯について伺う。

**〔答弁〕**〔市長〕当該大会の開催について、宿泊を伴う大会であったことからトップセールスをさせていただいた。選手や関係者約300名が本市においてになり、そのうち約150名の方々が本市の宿泊施設を利用された。

**〔質問〕**今後同大会への共催を本市で実施する意向はあるか伺う。

る意向はあるか伺う。

**〔答弁〕**〔市長〕今後についても、本市の大会共催を通じた交流人口の拡大、スポーツの振興と地域経済の活性化、そして何より当該大会の目的達成に向けた助となるよう、包括連携協定に基づき積極的に共催していきたいと考えている。

**〔質問〕**今後、野球場を含め、益岡公園施設への設備強化の考えはあるか伺う。

**〔答弁〕**〔都市創造課長〕今回の女子硬式野球交流大会を益岡公園野球場で開催していただき、設備面について不十分との声があることは聞いている。改めて野球場を利用する関係者の方々に意見を伺い、現状の課題を整理し考慮していきたいと考える。

### 再生可能エネルギーの推進について

四竈 英夫



**〔質問〕**地球温暖化の影響により、大雨、高温干ばつ、異常低温など気象に大きな影響が出ている。これは二酸化炭素の放出が大きな原因とされている。二酸化炭素の放出を防ぐため、太陽光発電、風力発電などの事業があるが、これらの事業に対する見解を伺う。

基づき、自然環境、生活環境に配慮した事業が実施されるよう対処していく。

**〔質問〕**本市として事業に対する許認可の権限はあるのか伺う。

**〔答弁〕**〔環境課長〕本市においては許可の権限はない。「自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」に基づく同意という手続きがある。

**〔質問〕**脱炭素社会を目指す本市としての取り組みを伺う。

**〔答弁〕**〔市長〕公共施設や防犯街路灯の照明LED化、ホワイトキューブZEB化、リサイクル運動報奨金等を行うと共に、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を新たに策定し、自然環境を維持していく。

**◎今後の小・中学校教育の在り方について**

**〔質問〕**進行する少子化の現状から、将来の学校教育をどのようにするかを学校教育・保育審議会に諮問したが、その答申をどのように受け止めたのか伺う。

**〔答弁〕**〔教育長〕審議会委員には学識経験者や自治会長など多様な方にお願ひしており、答申の内容は大変重いものと受け止めている。

**〔質問〕**小中学校再編の構想を伺う。

**〔答弁〕**〔教育長〕小中一貫の義務教育学校、同小規模校、不登校特例校(学びの多様化学校)の3校に再編してはどうかとの提案がなされている。

**〔質問〕**小中一貫校構想の理由を伺う。

**〔答弁〕**〔教育長〕義務教育9年間を連続した教育課程と捉え、小・中学校が別組織である諸課題の解消につながる。さらには多くの意見をいただきながら検討を行なっていく。

二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。